



答志島 奈佐の浜海岸清掃

伊勢湾の漂着ゴミは年間約1万トン、そのうち半分が鳥羽市に漂着することがわかりました。なかでも、のり漁で有名な美しい答志島の奈佐の浜に数千トンのゴミが漂着しています。東海地域の環境団体の皆さん、市民の皆さん、漂着ゴミやそこに見える地域の環境問題、地域の保全等について一緒に考え、行動していきましょう。この活動は、22世紀奈佐の浜プロジェクトだけが行う海岸清掃活動のイベントではありません。ご参加の皆さんもプロジェクトの一員として、豊かな伊勢湾流域を実現する活動を進めていきましょう。

日時 令和元年**10月13日(日)**雨天決行
答志島への渡船運休の場合は中止となります。
※前日17時にFacebook (<http://www.facebook.com/nasanohama>) でお知らせします。

会場 三重県鳥羽市答志島奈佐の浜他

内容 <一般の方> 奈佐の浜海岸清掃、意見交換会
<学生の方> 奈佐の浜海岸清掃、学生交流会

集合 各地より、現地集合場所までの送迎バス(往復無料)を運行します。

- | | |
|---------------------|-------|
| ①現地集合(鳥羽市佐田浜定期船乗り場) | 9時30分 |
| ②三重県四日市庁舎 | 7時00分 |
| ③三重県津庁舎 | 7時50分 |
| ④金山総合駅 | 6時50分 |
| ⑤JR岐阜駅団体バス乗降場 | 6時20分 |
| ⑥岐阜県庁 | 6時40分 |

解散 鳥羽市佐田浜市営定期船乗り場にて16時に解散します。

参加費 一般2,000円 大学生以下1,000円(活動費、昼食代)

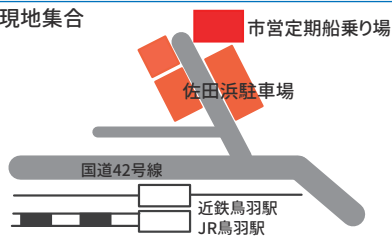
申込み 裏面申込書に記入の上、FAX又はEmailにてお申し込みください。

定員 三重・愛知・岐阜の無料送迎バス利用各50名 現地集合50名

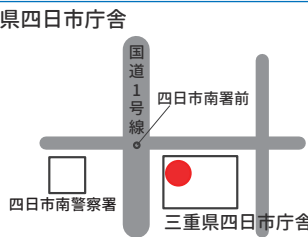
持ち物 飲料、雨具(雨天時)、軍手、健康保険証 ※サンダル不可(長靴、濡れても良い靴)



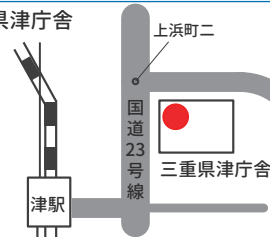
①現地集合



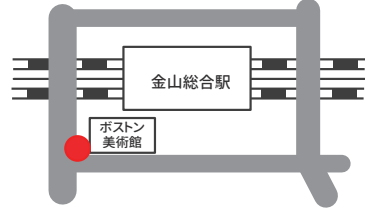
②三重県四日市庁舎



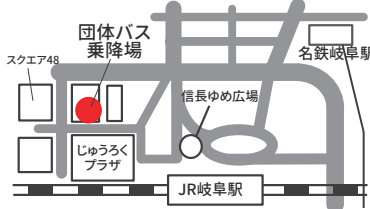
③三重県津庁舎



④金山総合駅南口



⑤JR岐阜駅団体バス乗降場



⑥岐阜県庁



主催: イベント企画実施 22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会 旅行企画実施 G&Bトラベルサービス

後援: 環境省中部地方環境事務所、国土交通省中部地方整備局

伊勢湾総合対策協議会海岸漂着物対策検討会(三重県、愛知県、岐阜県、名古屋市)、鳥羽市、志摩市

※本活動は公益財団法人河川財団「河川基金」、岐阜県「清流の国ぎふ森林環境税」の支援により実施しています。

22世紀奈佐の浜プロジェクト

伊勢湾流域を発生源とする流下ゴミは年々増え続け、年間1万tを超えると言われています。その2分の1が三重県の鳥羽市に漂着ゴミとして打ち上げられています。なかでも、のり、わかめ、牡蠣などが特産で自然の眺めが美しい答志島に年間数千tの漂着ゴミが押し寄せてきます。

島の皆さんや漁業関係者は何とかのり網を守りたいと、ゴミを集めますが、拾っても拾っても、次のゴミが押し寄せてきます。しかも、答志島の皆さんは奈佐の浜に漂着したゴミをオイルフェンスで囲って、再び漂着ゴミとなって他の地域に害を及ぼさないようにしています。

島の人達の力だけでこの問題を解決するにはすでに限界を超えています。ここに、我々、伊勢湾流域で活動する森・川・海の環境団体も、一つの目標に向け、全員で協力し、行動しようではありませんか。

5年後に奈佐の浜の漂着ゴミの3分の1減

10年後に奈佐の浜の漂着ゴミの半減

100年後の奈佐の浜の漂着ゴミゼロ

“奈佐の浜に 伊勢湾に 豊かな海を取り戻そう”

◆発足の経緯とこれまでの活動

伊勢湾・三河湾流域沿岸の愛知、岐阜、三重の各地で市民団体による清掃活動や市民団体の連携を大切にする活動が展開されていました。その中で平成24年1月29日に開催された「ゴミと水を考える集い」で東海3県の市民団体による答志島の清掃活動が提案され、2月26日「森・川・海ひだみの流域シンポジウム」で連携が議論されました。また、3月3日「伊勢湾流域再生フォーラム」で答志島桃取漁協の小浦さんが実情を訴えました。それらを受け、奈佐の浜プロジェクトへの参加呼びかけや規約・体制を確認し、平成24年4月1日に「22世紀奈佐の浜プロジェクト」が発足しました。

発足以来、毎年、6月には流域各県（愛知、三重、岐阜）での流域の現状を学ぶ「流域エクスカージョン」、10月には答志島奈佐の浜での海岸清掃活動を続けています。令和元年6月に開催した「揖斐川エクスカージョン」まで、8年間で4,400人を越える環境団体、市民の皆さんが活動に参加しています。また、伊勢・三河湾の各流域では、流域の保全に関わる様々な活動が繰り広げられています。さらに、平成28年5月27、28日に三重県「四日市で開催された「市民の伊勢志摩サミット」の分科会では、22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会が呼びかけ、流域思考による持続的で豊かな未来づくり「伊勢湾イニシアティブ」を提唱し、流域思考の理念を発展させる10の提言を採択しました。

☆現地までの送迎（無料）について☆

・送迎バスはG&Bトラベルサービス（愛知県知事登録旅行業第2-1273号）が委託したバス会社（一般貸切旅客自動車 運送事業登録）が運行します。

・集合地より鳥羽市佐田浜定期船乗り場までは22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会のスタッフが同行します。

※添乗員は同行しません（その代行者「バス乗務員」が行程を管理します。尚、総括旅程管理はG&Bトラベルサービスで行います。

☆その他（保険等）☆

・活動中は、社会福祉協議会の行事保険に加入します。（全行程に有効です）

補償金額：死亡保険金400万円、後遺症保険金400万円（限度額）、入院保険金日額3,500円、手術保険金（入院中35,000円、外来17,500円）通院保険金日額2,200円

※上記以上の補償を望まれる方は、傷害保険等を各自で加入されることをお勧めします。

・現地までの送迎は別途、保険に加入します。

イベント企画実施

22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会

事務局 三重県四日市市羽津町2-16
四日市ウミガメ保存会内

責任者 小浦嘉門 担当者 井上誠二

TEL/090-6916-6720 FAX/059-356-3505

Email/yokkaichi-umigame@outlook.com

旅行企画実施

愛知県知事登録旅行業第2-1273号
一般社団法人日本旅行業協会会員

G&Bトラベルサービス

愛知県海部郡蟹江町蟹江新田上芝切り71番地

TEL/0567-96-1919 FAX/0567-96-2002

旅行業務取扱管理者 櫻井初子

参加申込書（FAX送信用） ×切り 10月5日（土）

連絡先（代表者）

住所

電話（携帯）

氏名

Email

氏名	所属	年齢	集合場所

参加申し込みに関わる個人情報、22世紀奈佐の浜プロジェクトの活動以外には使用しません

◆申し込み先 22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会 事務局

・三重県の方 FAX:059-356-3505 Email:yokkaichi-umigame@outlook.com

・愛知県、岐阜県の方 FAX:058-266-6388 Email:nomura@mori-mizu.org